

- 出力品質 6-2
 - 出力品質のトラブル解決チェックリスト 6-2
 - 印刷モード 6-3
- 出力品質テストの使用方法 6-4
 - 出力品質テストとは 6-4
 - 出力品質テストの印刷 6-4
 - ノズルの印刷テスト 6-6
 - カラーの軸合わせプリント テスト 6-7
 - 帯状のムラとは？ 6-9
 - プリントヘッドの軸合わせ 6-12
- 出力品質のトラブルの解決 6-13
 - 段差のある線のトラブル 6-13
 - カラー濃度のトラブル 6-22
 - 時間の経過に伴うカラーのにじみ (光沢紙) 6-22
 - カラー精度設定 6-23
 - 印刷された用紙に汚れやきずが発見された場合 6-24

出力品質

出力品質のトラブル解決チェックリスト

出力品質のトラブルに直面したら、トラブルを解決するガイドとして次のチェックリストを使用してください。

- 1 トラブルの再現
 - カスタマが抱えているトラブルをオリジナル設定を使って再現します。
- 2 プリンタ設定
 - 印刷モード：「高品質」に設定します (プリンタとドライバで)。
 - 乾燥時間：「自動」に設定します。
 - 用紙を取り付けるとき、正しい用紙設定を選択します。
- 3 ハードウェア チェック リスト
ファームウェアのバージョン
 - 最新バージョンのファームウェアが取り付けられているかを点検します。最新バージョンでない場合は、最新バージョンのファームウェアを取り付けます。ファームウェアSIMMの製品番号については、第7章を参照してください。
- 4 プリントヘッド
プリントヘッドのトラブルの解決手順：
 - まだサンプルがない場合は、正しいプリンタ設定でオリジナルのトラブルを再現します。
 - 正確な設定、および出力品質のトラブルが発生したときにカスタマが使用していた用紙を使って、出力品質テストを印刷します。

プリントヘッドの軸合わせと点検：

 - HP 光沢フォト用紙を使ってプリントヘッドの軸合わせを行います。HP光沢フォト用紙が使用できない場合は、必要に応じてコート紙を使用してください。
- 5 用紙
 - 必ずHP純正用紙またはHP認定用紙を使用してください。
 - 用紙を取り付けるときは、フロントパネルで正しい用紙の種類を選択してください。
- 6 ドライバ出力品質の設定：

トラブルの原因がHP純正以外のドライバで定義されている印刷モードに関連しているかどうかを明確にするには、

次の操作を行います。

- HP 純正以外のドライバおよびその標準用紙を使って同じサンプルを印刷します。
- HP 純正用紙を使用し、前に示すようにプリンタを設定して、内蔵デモのうちの1つまたは出力品質テストを印刷します。
- HP の解決法を用いて得られた出力が正常で、他社製の解決法を用いて得られた出力が異常な場合、HPサポート組織では次のように対応します。
- トラブルの原因がプリンタにないことと、他社ベンダのサポート組織を通してトラブルを解決する必要があることをカスタマに伝えます。

7 サービス精度校正

- HP 光沢フォト用紙を使って「サービス精度校正」を行います。

警告

精度校正を行うときは、**HP 光沢フォト用紙以外の種類の用紙を使用しないでください。**

印刷モード

プリンタには数多くの印刷モードがあります。印刷モードは、それぞれが一連の行から成る1組のビットマップ面の解釈方法を指定します。各モードは、以下のパラメータの組み合わせに対応しています。

- 印刷解像度 (300 dpi、600 dpi、1200×600 位置指定可能)
- 用紙送りあたりのパス数
- 1スウォースあたりの用紙送り数
- 単方向印刷 (双方向印刷)
- キャリッジ速度
- スマート エリア フィル (SAF)
- プリント マスク
- サービスの状態
- マルチプル ドット (K)

印刷モード選択に対するユーザ入力、以下のものから成ります。

- 用紙の種類の選択
- 出力品質の設定の選択 (高速、標準、高品質)
- ファイルを受信する言語
- 使用するプリンタのモデル番号
- ドライバの種類 (HPまたはHP純正以外)

出力品質テストの使用方法

出力品質テストとは

本製品には、出力品質の不具合の原因を診断するのに役立つデモ プリント品質テストが含まれています。出力品質テストは、3つの部分で構成されています。

- a ノズル プリント テスト。プリントヘッド ノズルが正常に印刷を行うか点検します。
- b カラー軸合わせテスト。プリンタのカラー間の軸ずれを点検します。
- c 高品質モードにおける全体的な出力品質。特に高濃度の領域での帯状のムラのトラブルを診断します。

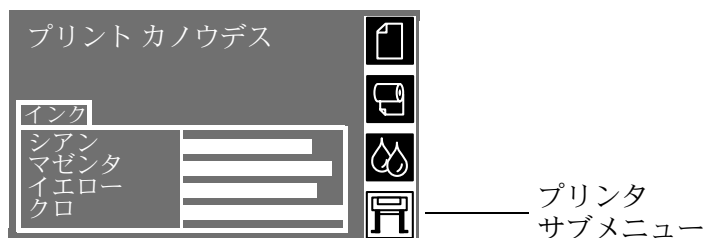
出力品質テストを印刷する際の注意

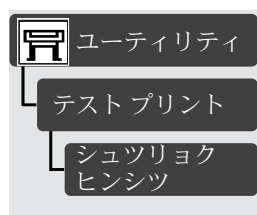
- 1 出力品質テスト プリントはA3またはBサイズ以上の用紙で印刷してください。
- 2 カスタマが出力品質にトラブルを見つけたときに使用していた用紙と同じ種類の用紙を使用してください。
- 3 カスタマがHP純正用紙以外の用紙を使用していて、出力品質テスト後も同じ出力品質のトラブルがある場合は、HP純正用紙に取り替えて、出力品質テストを再度実行してください。
- 4 出力品質テストでトラブルが発見されない場合は、プリンタには問題がない可能性があります。たとえば、RIPやドライバにトラブルがある可能性があります。

出力品質テストでトラブルを発見した場合は、以下の手順で問題を診断します。

出力品質テストの印刷

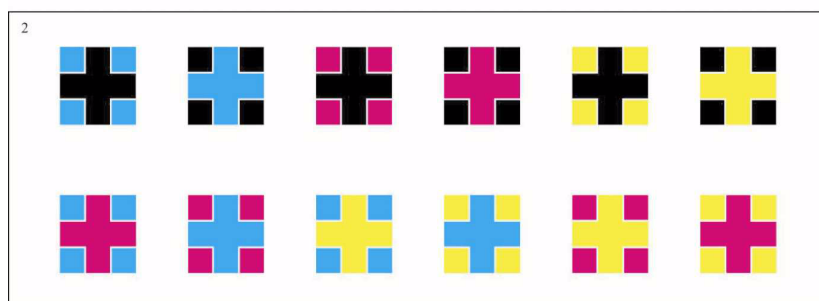
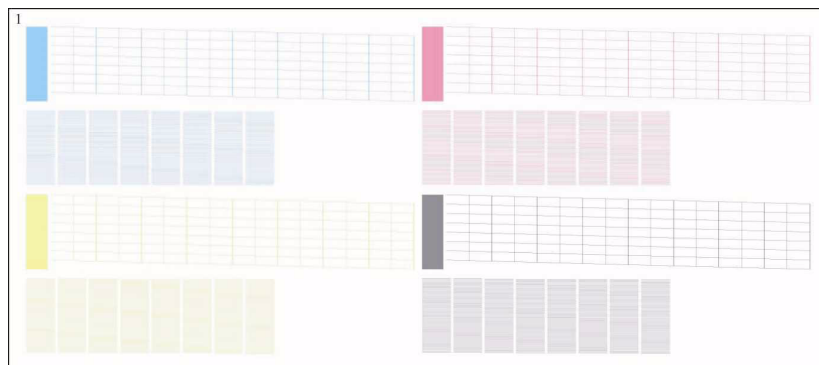
- 1 プリンタ サブメニューへ移動して、入力ボタンを押します。





- 2 「ユーティリティ / テスト プリント」メニューから「シュツリョク ヒンシツ」を選択して、入力ボタンを押してテストを印刷します。

プリンタはパターンを連続で印刷します (以下参照)。

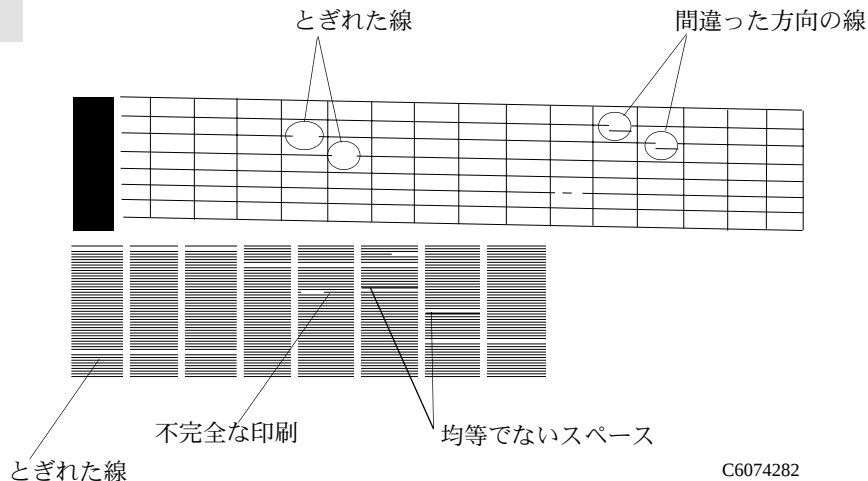


ノズルの印刷テスト



ノズルの印刷テストは出力品質テストの上部にあります。このテストでは、それぞれのプリントヘッドが印刷に使用する512のノズルをテストします。

以下はノズルが正常に印刷を行わないことを確認する方法を示しています。



- 1 出力品質テストのトップパターンでは、段差のある斜めの線が連続してあります。1つまたは複数のノズルが正しく機能しないか、または位置が正しくない場合は、段差のある線が途切れているか、または1つまたは複数の場所で間違った方向に印字されています。
- 2 出力品質テストのトップパターンの下には、連続した水平方向のまっすぐな線があります。1つまたは複数のノズルが間違った方向に印字されている場合は、線の間スペースが均等ではありません。

ノズルの不具合の修正方法

注記

ノズルに不具合があると、完全な出力品質結果を得ることができません。プリンタは、多くのノズルの不具合をカバーする手順を、自動的に実行します。この種類の問題は、主に標準、ドラフト モードに影響を与えます。

- 1 プリンタ サブメニューへ移動して、入力ボタンを押します。



- 2 「ユーティリティ/プリントヘッドノ シュウフク」に移動します。
- 3 問題の原因となっているプリントヘッドのカラーを選択します。プリンタは不具合のあるプリントヘッドを‘修復’しようとしています。問題の原因となっているカラーが確認できない場合は、すべてのプリントヘッドを選択します。修復手順には数分かかるので、お待ちください。
- 4 出力品質テストを再印刷して、不具合のあるノズルが修復されたことを確認してください。
- 5 依然としてエラーが発生する場合は、不具合のあるプリントヘッドを交換してください。

カラーの軸合わせプリント テスト

出力品質テストのこの部分は、カラーの軸合わせを点検するためのものです。この手順は異なる2色の基本色を使用して12のパターンを作成します。それぞれのパターンには、他のカラーに囲まれた十字があります。カラー間で軸ずれがある場合は、十字と他のカラーとの間のスペースが不均等です。

この種のトラブルには水平方向の軸ずれと垂直方向の軸ずれがあります。

- 水平 (スキャン軸) – 水平方向で軸が合っていない。
- 垂直 (用紙軸) – 垂直方向で軸が合っていない。

図は正常に軸合わせされた例と軸ずれした例です。



正常

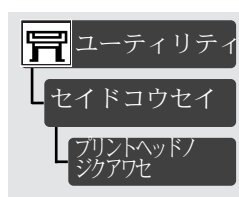


異常

C6074276

カラーの軸合わせのトラブルの解決

- 1 用紙が取り付けられていることを確認します (クリアフィルム、ベラム紙、トレーシング ペーパー以外の用紙)。
- 2 プリンタ サブメニューへ移動して、入力ボタンを押します。



- 3 プリントヘッドの軸合わせ校正を実行します。「ユーティリティ / セイドコウセイ / プリントヘッド」に移動します。プリントヘッドの軸合わせ手順には数分かかるので、お待ちください。
- 4 軸合わせをする前に印刷しようとしたイメージを同じモードで再印刷して、問題がまだあるか確認します。
- 5 カラー間の校正 (Color to Color Calibration) を実行します⇒ 5-16 ページ

高品質モードでの全体的な出力品質テスト

ブルー、グリーン、レッド、黒、イエロー、マゼンタ、シアンテスト

このテスト パターンでは、使用している用紙のみに対して、高品質モードでの帯状のムラの状態を点検します。



C6074279

帯状のムラとは？

明暗の異なる水平方向の縞模様が印刷されることを指します。

テスト パターンは4色の基本色 (黒、シアン、マゼンダ、イエロー) のインクを使用して印刷されています。3色の補助カラーはレッド、ブルー、グリーンを使用します。これらは次の表で示すように、主要4色の組み合わせでできています。

セカンダリ カラー	基本色
レッド (R)	マゼンタ (M) + イエロー (Y)
ブルー (B)	マゼンタ (M) + シアン (C)
グリーン (G)	シアン (C) + イエロー (Y)

帯状のムラのトラブルの解決

帯状のムラの主な原因：

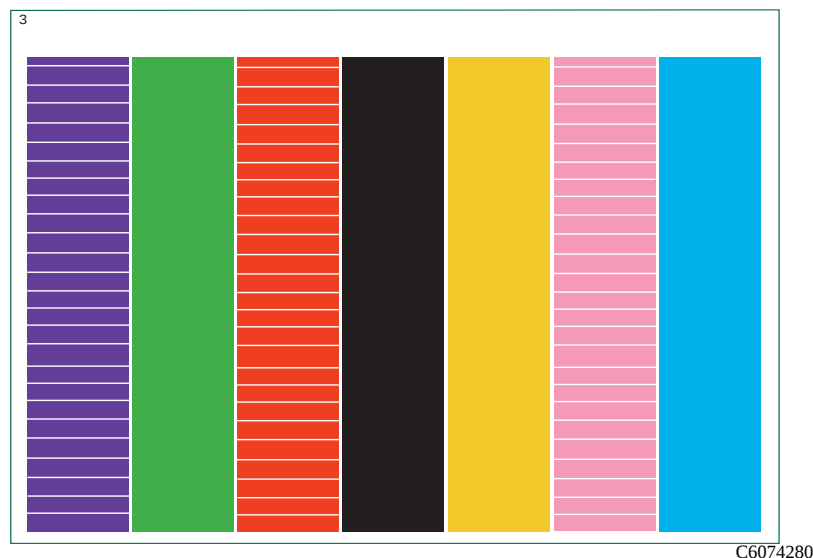
- プリントヘッドの問題 (以下を参照)
- HP純正用紙以外の用紙の使用
- フロントパネルで間違った種類の用紙が選択されている
- 用紙送りのトラブル

プリントヘッドが原因の帯状のムラ

この場合は、いくつかのカラーのみで帯状のムラが見られます。

テスト パターンの1つまたは複数の基本色に、はっきりしたあるいはぼんやりした帯状のムラがある場合、いくつかのセカンダリ カラーにも同じ場所に同様のムラがあるはずです。(基本色に比べると目立たないかもしれませんが)。

次の例の場合、マゼンタのプリントヘッドのノズルにトラブルがあることが分かります。マゼンタに白っぽい帯状のムラが見えます。したがって、セカンダリ カラーのレッド (マゼンタ+イエロー) とブルー (マゼンタ+シアン) の同じ場所に、輝度の低い帯状のムラが見られます。



- 1 この帯状のムラはノズルが正しく印刷しないために発生します。ノズルの印刷テストの手順に従って、ノズルの状態を点検することができます。

- 2 明るいまたは暗い水平方向の線も、プリントヘッドが損傷を受けていることが原因の場合があります。この問題の組み合わせは、以下の通りです。

- シアン、ブルー、グリーンのみには帯状のムラがありますが、シアンでは特にはっきりしています。シアンのプリントヘッドが損傷していることを示しています。
- マゼンタ、レッド、グリーンのみには帯状のムラがありますが、マゼンタでは特にはっきりしています。マゼンタのプリントヘッドが損傷していることを示しています。
- イエロー、レッド、グリーンのみには帯状のムラがありますが、イエローでは特にはっきりしています。イエローのプリントヘッドが損傷していることを示しています。
- 黒のコラムのみには帯状のムラがあります。黒のプリントヘッドが損傷していることを示しています。

高品質のイメージを印刷しようとする場合は、損傷したプリントヘッドを新しいものと交換してください。

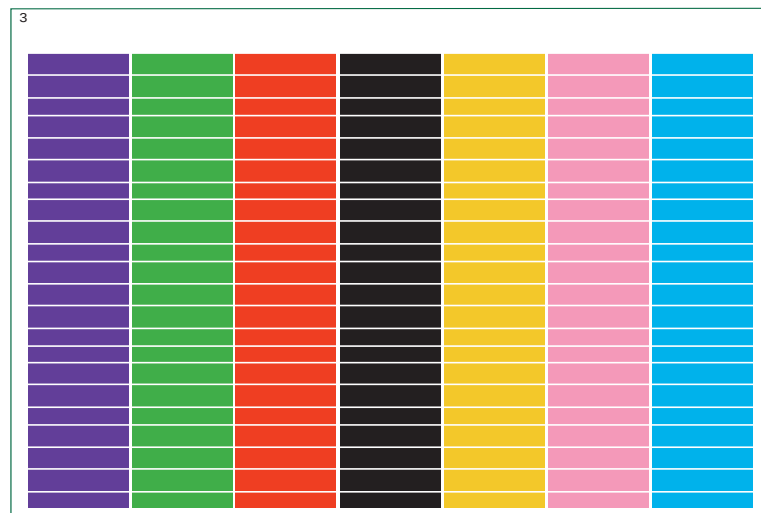
注記

このような場合でも、高品質の線を印刷できることもあります。

用紙送りのトラブルによる帯状のムラ

他の種類の帯状のムラは用紙送りが正しく行われないことが原因です。この場合、すべての基本色とセカンダリカラーで帯状のムラ (テストパターンに沿った水平方向のムラ) が見られます。

帯状のムラは、用紙送りの幅が短すぎる場合はインクが重なるために濃くなり、幅が広がりすぎる場合には隙間ができて薄くなります。



C6074281

すべてのカラーの帯状のムラ

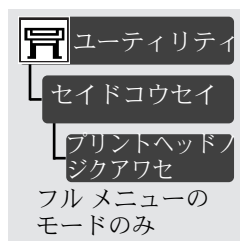
- 1 フロントパネルで選択した用紙が取り付けられている用紙であることを確認してください。
- 2 HP用紙以外の用紙を使用しているために、帯状のムラが発生することがあります。それでもHP用紙以外の用紙を使用する場合は、用紙精度の再校正を実行してください。選択した用紙のみのデフォルト設定値が上書きされます。

注記：後でHP認定用紙を取り付けた場合は、最適の設定を前の設定に戻すことができます。「ユーティリティ/セイドコウセイ/セイド/サイコウセイ」へ移動してください。

- 3 プリントヘッドの軸合わせ手順を実行します。



プリントヘッドの軸合わせ



「プリントヘッドノジクアワセ」を選択すると、プリンタはすぐに軸合わせを行います。イメージを印刷中の場合は、現在の印刷ジョブが終了するとすぐに実行します。プリントヘッドの軸合わせ手順には、最低でもA2またはCサイズ of 用紙が必要です。

プリントヘッドが交換されると、プリンタは自動的に軸合わせを実行します。出力品質プリントが軸合わせエラーを示している場合、この機能を使用できます。

注記

プリントヘッドの軸合わせには、トレーシングペーパー、ベラム紙、クリアフィルムを使用しないでください。

サービス精度校正

HP純正用紙の使用後も帯状のムラのトラブルが残る場合は、上記の手順を実行してトラブルを解決し、サービス精度校正を実行します ⇒ 5-6 ページ

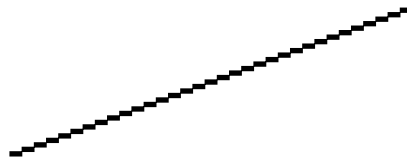
出力品質のトラブルの解決

段差のある線のトラブル

トラブルの説明

印刷されたイメージを見たときに、矢印の境界線に‘**段差のある線**’と斜めの線が見られます。この線は段差のないまっすぐな線でなければなりません。

次の図は、段差のある線のトラブルがある場合の例です。



C6074283

トラブルの解決方法

- 1 フロントパネルとドライバ ソフトウェアで出力品質を高品質に変更して、解像度 (dpi) を高くします。
- 2 このトラブルは印刷しようとしているイメージ自体に問題があることがあります。ファイル生成する**アプリケーション**でイメージを修正してください。

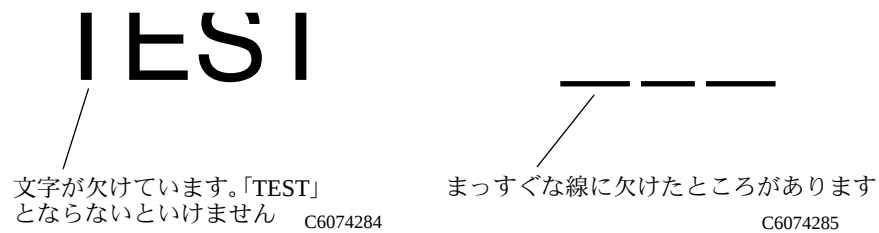
印刷した線のトラブル

トラブルの説明

印刷されたイメージには以下のようなトラブルが見られます。

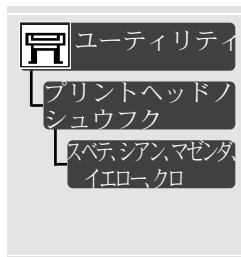
- 線がはっきりしない
- 印刷した文字に欠けた部分がある

次の図は、印刷した線にトラブルがある場合の例です。



トラブルの解決方法

- 1 プリンタ サブメニューへ移動して、**入力**ボタンを押します。



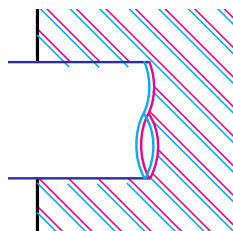
- 2 「ユーティリティ/プリントヘッドノ シュウフク」に移動します。
- 3 問題のあるプリントヘッドのカラーを選択します。プリンタは問題のあるプリントヘッドを「修復」しようとします。問題の原因となっているカラーが確認できない場合は、すべてのプリントヘッドを選択します。プリントヘッドの修復が終わるまで待ってください。
- 4 前に印刷しようとしたイメージを同じモードで**再印刷**して、トラブルがまだ解決されていないか確認します。
- 5 トラブルが解決されない場合は、**高品質**モードを使用してイメージを再印刷します。
- 6 高品質モードで印刷しても満足いく結果が得られない場合は、問題のあるプリントヘッドを交換します。プリントヘッドが原因でトラブルが起こるか確認できない場合は、出力品質テストを印刷します。故障したプリントヘッドを発見する手助けとなります。

カラー間の軸合わせのトラブル

トラブルの説明

印刷したイメージが以下のような状態です。

- カラーの線がずれていて正しいカラー印刷されません。



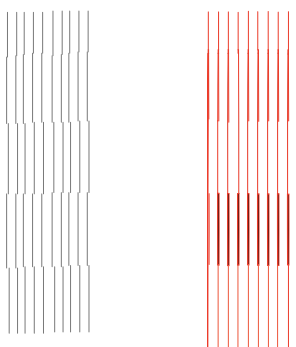
C6074286

- カラーの部分の境界線が重なっていて、重なった領域が違うカラーになっています。



C6074287

- 垂直方向の線が軸ずれしているかゆがんでいます (滑らかではない)。



C6074304

トラブルの解決方法

- 1 取り付けられている用紙を確認してください (クリアフィルム、トレーシングペーパー、ベラム紙は不可)。

- 2 プリンタ サブメニューへ移動して、**入力**ボタンを押します。



- 3 プリントヘッドの軸合わせ校正を実行します。「ユーティリティ/セイドコウセイ/プリントヘッドノジクアワセ」に移動します。プリントヘッドの軸合わせ手順には数分かかるので、お待ちください。
- 4 軸合わせをする前に印刷しようとしたイメージを同じモードで再印刷して、トラブルがまだ解決されていないか確認します。

水平方向の線のトラブル (帯状のムラ)

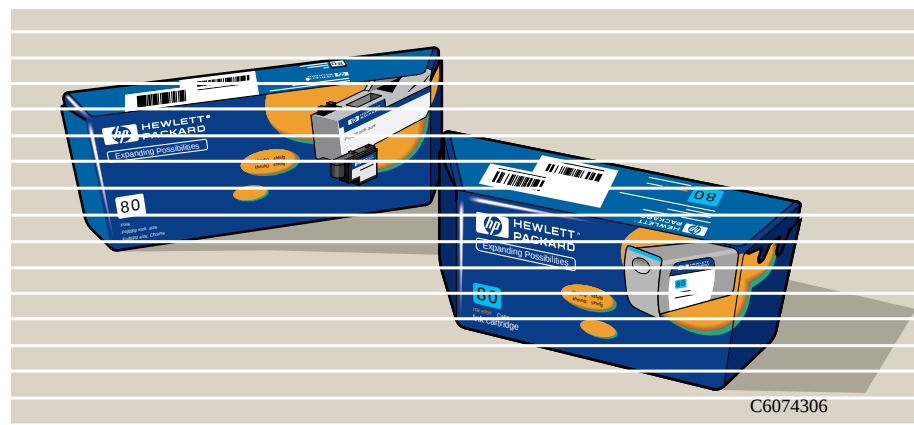
トラブルの説明

印刷したイメージに濃淡の線がある場合は、特に高濃度のインク領域の部分で顕著に見られます。このトラブルは帯状のムラと言われています。

重要

帯状のムラは、高濃度の印刷時にドラフトおよび標準モードにおいて、ある一定の間隔で発生することがあります。最良のイメージ品質を得るためには、常に高品質モードで印刷します。

次の図は、帯状のムラのトラブルがある場合の例です。



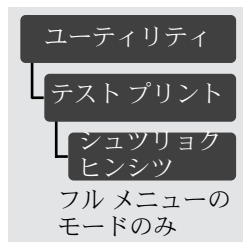
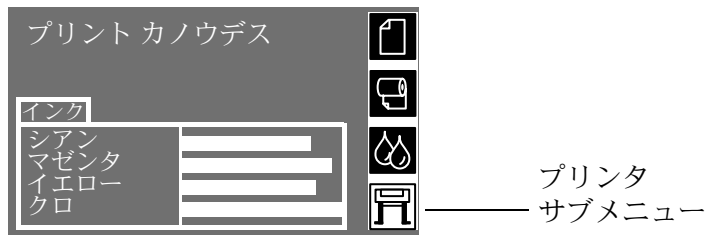
トラブルの解決方法

注記

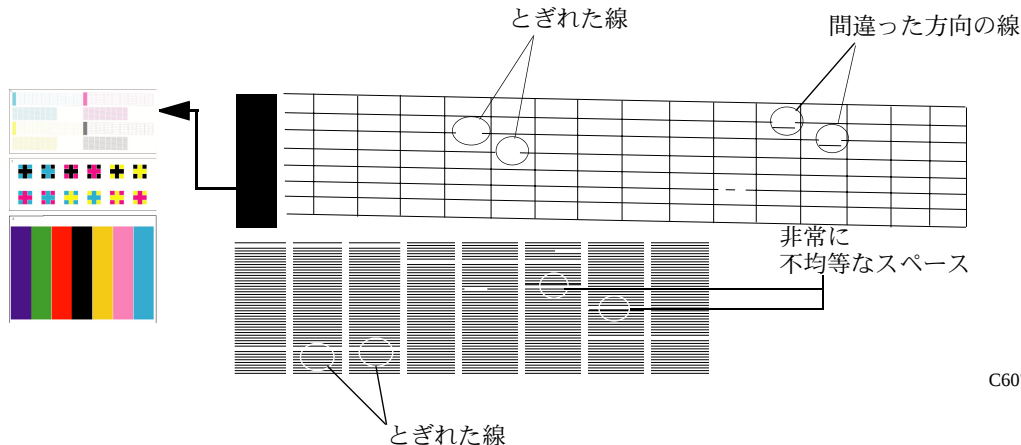
以下の手順を実行する際には、帯状のムラが発見されたときに使用したものと同じ用紙に同じ出力品質で印刷します。

- 1 フロントパネルで選択した用紙が、取り付けた用紙と一致していることを確認してください。
- 2 プリントヘッドの軸合わせ校正を実行します。
- 3 イメージを再印刷します。
- 4 イメージを標準またはドラフト モードで印刷して満足いく結果を得られなかった場合は、高品質モードで再印刷します。フロントパネルとドライバの選択を確かめて、高品質モードが選択されていることを確認してください。

- 5 プリンタ サブメニューへ移動して、入力ボタンを押します。

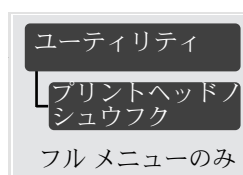


- 6 「ユーティリティ / テスト プリント / シュツリョク ヒンシツ」へ移動して、入力ボタンを押します。
- 7 プリンタは診断用のテスト プリントを印刷します。帯状のムラのトラブルの原因を発見する手助けになります。出力品質テスト プリントの印刷には数分かかりますので、しばらくお待ちください。
- 8 出力品質テストの初めのセクションを見ます。印刷に次の例のような問題があるか確認してください。



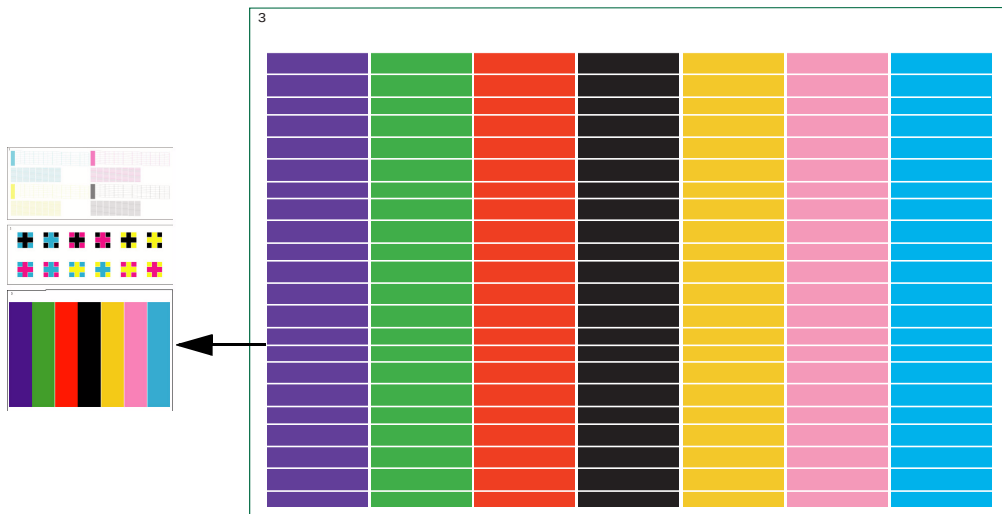
- 9 テスト プリントで発見できる問題以外にトラブルがある場合は、手順9aに進んでください。印刷テストのトップの部分で問題が発見されない場合は、手順10に進み、手順9aから9fまでは省略してください。

- a プリンタ サブメニューへ移動して、入力ボタンを押します。



- b 「ユーティリティ / プリントヘッドノ シュウフク」へ移動して、入力ボタンを押します。

- c 出力品質テスト プリントで問題を示したプリントヘッドのカラーを選択します。問題の原因となっているカラーが確認できない場合は、すべてのプリントヘッドを選択します。
 - d プリントヘッドの軸合わせ手順を実行します。
 - e 軸合わせをする前に印刷しようとしたイメージを同じモードで再印刷して、トラブルがまだ解決されていないか確認します。
 - f イメージの品質が改善されない場合は、次の出力品質テストを再印刷して、次の手順に進みます。
- 10 出力品質テスト プリントの一番下のセクションを確認します。すべてのカラーで帯状のムラが見られる場合は、手順10aに進みます。帯状のムラがいくつかのカラーのみで見られる場合は、手順11に進みます。



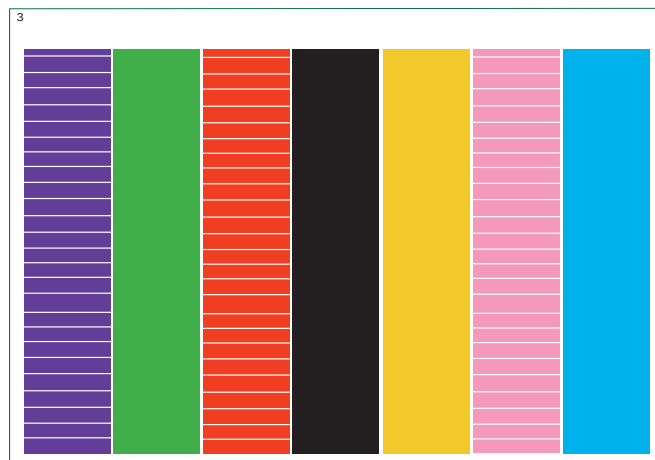
C6074281



- a HP 純正用紙以外の用紙を使用しているために、帯状のムラが発生することがあります。それでもHP純正用紙以外の用紙を使用する場合は、用紙精度の再校正を実行してください。選択した用紙のみの初期設定値が上書きされます。

注記：プリントヘッドの軸合わせの後でHP認定用紙を取り付けた場合は、プリンタの設定を以前の設定に戻すことができます。「ユーティリティ/セイドコウセイ/セイド/デフォルトニ モドス」へ移動してください。

- 11 図のように、印刷したイメージのいくつかのカラーに帯状のムラが見られる場合



C6074280

- a この問題の組み合わせは、以下の通りです。
- シアン、ブルー、グリーンのみには帯状のムラがありますが、シアンでは特にはっきりしています。シアンのプリントヘッドが損傷していることを示しています。
 - マゼンタ、レッド、グリーンのみには帯状のムラがありますが、マゼンタでは特にはっきりしています。マゼンタのプリントヘッドが損傷していることを示しています。
 - イエロー、レッド、グリーンのみには帯状のムラがありますが、イエローでは特にはっきりしています。イエローのプリントヘッドが損傷していることを示しています。
 - 黒のみには帯状のムラがあります。黒のプリントヘッドが損傷していることを示しています。
- b 最高の出力品質を得るためには、損傷を受けたプリントヘッドを新しいものに交換してください。

注記

このような場合でも、高品質の線を印刷できることもあります。

出力品質テストでトラブルの原因が見つからなかった場合

出力品質テストで出力されたパターンには問題がないのに、出力品質に問題がある場合には、次の項目を確認してください。

- 使用している出力品質が印刷しているイメージに合っていない (プリンタのフロントパネル メニューの選択で決定されます)。
- 他社製のドライバ
- RIPの使用
- 使用しているソフトウェア

次の表を参考にして、システムを正しく設定してください。

設定する場所	設定内容	最適な設定
プリンタのフロントパネルメニュー	ヨウシノ シュルイ	現在取り付けられている用紙を取り出して、フロントパネルの用紙種類を変更してから、再度取り付けます。
	カンソウジカン	「ジドウ」に設定する。
HPドライバ (Windows、AutoCAD、Mac) (HP デザインジェット 2500CP)	出力品質	「高品質」に設定する。
他社製のドライバ (ソフトウェアRIP)	ドライバによって設定が異なるが、通常は次の項目を設定する。 ■ 出力品質 ■ ハーフトーン ■ 用紙の選択 出力品質の設定についての詳細は、ソフトウェアに付属のマニュアルを参照。	ソフトウェア側の設定 ■ 出力品質を「高品質」に設定する。 ■ ハーフトーンを使用する (またはプリンタのデフォルト使用)。 ■ ソフトウェアで選択した用紙と、プリンタに取り付けた用紙が一致していることを確認する。

カラー精度のトラブルの解決

カラー精度のトラブルを解決する際、次の2つの領域を調べる必要があります。

設定 (PostScriptオプションのみ)

使用しているドライバの設定およびソフトウェアのCRD情報が正しいか点検します。また、フロントパネルでどのカラー エミュレーションモードが選択されているか点検します。

用紙

HP純正用紙を取り付けていることと、フロントパネルとドライバで選択した用紙の種類が正しいことを確認してください。

カラー濃度のトラブル

- カラー濃度が重要である印刷には、HP-GL/2を使用しないことをお勧めします。
- 用紙は古くなるにつれ色褪せ、変質します。用紙の保存状態を確認し、状態の良いものを使用してください。
- 印刷の最中に動作環境が著しく変化すると、カラー濃度にも変化が見られます。その場合、カラー校正の手順を行ってください。印刷が行われた後で印刷物が極端な動作環境下に置かれる場合は (特に高湿度)、時間を短縮することで、カラー濃度のトラブルを減らすことができます。
- 750Cと本製品など、異なるプリンタ間ではカラーに違いがありますが、問題ありません。プリンタによって異なるインクを使用しているために、HPデザインジェットプリンタ間にカラーの違いが生じるのです。

時間の経過に伴うカラーのにじみ (光沢紙)

カラーが紙に浸透して線がゆがんだり、ぼやけたりするなど、カラーがにじんでいます。プリンタを操作する場所の湿度が高いことが原因です。

- 印刷する用紙を変更します。

または

- 高湿度の環境からプリンタを移動します。

カラー精度設定

プリンタ、ドライバ、ソフトウェアRIPの設定によって、それぞれの種類の用紙に適用されるインク量が決定されます。次の表を参考にし、プリンタとソフトウェアを設定して精度を向上してください。

設定対象	設定内容	最適な設定
プリンタのフロントパネルメニュー	ヨウシノ シュルイ	■ プリンタに取り付けた用紙の種類を選択。
	カラーエミュレーション (PSのみ)	■ ソフトウェアが生成する CMYK インクの種類を設定します。HP ドライバを使用している場合は、「エンハンス」を使用します。
	インクヨ セイゲンスル (PSのみ)	■ 「オン」 に設定。
	カラー コウセイ (PSのみ)	■ 「オン」 に設定。
HPドライバ	用紙	■ プリンタに取り付けた用紙種類を選択。
他社製ドライバ (ソフトウェアRIP)	用紙の選択	■ プリンタに取り付けた用紙種類を選択。ソフトウェアに付属のマニュアルを参照。
	カラー補正オプション	■ カラー補正を実行

用紙

印刷するイメージに対して適切な用紙を選び、ソフトウェア側でも正しく設定されていることを確認してください。カラー精度と出力品質においてトラブルが発生しないようにするには、プリンタに対応している用紙の種類を使用してください。他社製用紙、または対応していないHP用紙を使用すると出力品質が著しく低下します。HP純正用紙についての詳細は、『**ユーザズ ガイド**』または『**Media Guide for the HP Designjet Printers**』を参照してください。

注記

カラー精度を保つには、用紙の設定がプリンタに取り付けた用紙と一致している必要があります。

HPドライバで他社製の用紙を使用している場合、印刷のカラー精度が低下することがあります。カラー精度を改善したい場合は、HP純正用紙を使用してください。

印刷された用紙に汚れやきずが発見された場合

大量のインクが短時間で使用される場合は、紙ベースの素材にコーティングが施された種類の用紙にトラブルが起ることがあります。これは、用紙が短時間では十分にインクを吸収できずに損傷し、プリントヘッドが用紙上を移動するときに、プリントヘッドと用紙が接触し、印刷されたイメージが汚れてしまうことが原因です。

- 1 フロントパネルの**キャンセル** ボタンを押します。印刷を続行すると、プリントヘッドが用紙で損傷することがあります。
- 2 お使いのコンピュータ アプリケーションから印刷ジョブをキャンセルします。
良い結果を得るためには、以下を実行します。
 - 印刷しているイメージが濃いカラーの場合は、HP 厚手コート紙を使用してください。
 - マージンを広くして使用するか、またはソフトウェアアプリケーションでイメージを移動させることで印刷マージンを広げてください。
 - HP-GL/2ドライバのアドバンス セクションで、‘「用紙節約オプション」を使用している場合は、‘「自動回転」と‘「インク領域」の両方、または、どちらか1つを無効にしてください。

上記の手段を行っても汚れやきずのトラブルが解決されない場合は、使用している用紙をHP光沢フォト用紙などの、紙ベース以外の用紙に取り替えてください。